

上部消化管内視鏡検査 (胃カメラ) 予約票

検査予約日時 : _____年 月 日 時 分

1. 予約時間の15分前までに 大阪梅田ツインタワーズ・サウス 13F 兵庫医科大学 梅田健康医学クリニック受付にお越し下さい。この予約票と、同意書(別紙)をご持参ください。
2. 検査の都合上、順番が前後したり、遅れることもあります。
3. 予約を取り消される場合は、早めに兵庫医科大学 梅田健康医学クリニック(TEL 06-6131-4461)までご連絡下さい。ご不明な点がございましたら、月～金曜日の 13 時～16 時の間に上記までご連絡下さい(祝日、年末・年始[12月29日～1月3日]を除く)。

☆ 毎日飲んでいる薬について、他院での処方を含めて、お伺いします。

1. 毎日飲んでいる薬はありますか？

ない ある →あると答えられた方は、以下の指示に従って下さい。

- 検査の当日、検査終了まで薬は何も飲まないで下さい。
- 毎日かかすことのできない薬(高血圧などの薬) ()のみ、当日も検査2時間前までに水で服用して下さい。

2. 血をさらさらにする薬を飲んでいますか？

(市販薬のバファリンも血をさらさらにする作用があります。10日以内に飲まれたことのある方はこれも含めて。)

飲んでいない 飲んでいる→飲んでいると答えられた方は、以下の指示に従って下さい。

血をさらさらにする薬は中止による血栓塞栓症のリスクを考慮し、中止せずに検査を施行します。但し、処置等による出血のリスクもあり、検査後は注意事項を必ず守って下さい。

(1のある、または2の飲んでいるにチェックされた場合) 指示医 署名()

☆ 正確な結果を得るため、以下の事項をお守り下さい。

- A) 検査前日は夜9時までに夕食を済ませて下さい。その後は検査終了まで食事できません。
- B) 検査予約時間の2時間前までは、水か色のついていない液体は飲んでも構いません。
- C) ボディスーツなど、おなかを締め付ける下着は着用しないで下さい。

その他の注意事項:・インスリンを使われている方は、その使用量について医師にご相談下さい。

・検査当日の自動車・バイク等の運転はご遠慮下さい。

【上部消化管内視鏡検査の説明文および同意書】

1. 目的

食道・胃・十二指腸を観察し、これらの場所にできる病気(潰瘍、ポリープ、癌など)の診断を行います。

2. 方法

- (1) 胃の中の粘液を落として観察しやすくする液体を飲んでいただきます。
- (2) のど(咽頭)を麻酔薬で麻酔します。鼻からの検査を行う場合は、鼻出血と鼻の痛みを防ぐための血管収縮薬と麻酔薬を鼻の中にスプレーします。
- (3) 鎮静薬を注射します(鎮静の検査をご希望の方のみ)。必要に応じて消化管の動きを抑える薬剤を注射する場合があります。
- (4) 内視鏡を挿入して、食道・胃・十二指腸を観察します。
- (5) 必要に応じて、病気を見やすくするために色のついた液体をまくことがあります。
- (6) 必要に応じて、小さな組織をとって、顕微鏡の検査(病理検査)に提出させていただきます。

鎮静内視鏡の注意点

- A) 緑内障、重症筋無力症、HIV 感染症の薬を飲んでいる方は、薬の相互作用のため鎮静薬を投与できないことがあります。
- B) 鎮静薬は呼吸抑制や心抑制を引き起こす可能性があるため、重篤な呼吸器疾患や循環器疾患で治療を受けている方は鎮静内視鏡をお受けいただけられないことがあります。あらかじめスタッフまでお申し出下さい。
- C) 鎮静薬の効果は人によって異なり、鎮静効果の少ない方もおられますことを予めご了承下さい。

経鼻内視鏡の注意点

- A) 耳鼻科の手術後、鼻かぜを引いている方、花粉症の方、小柄な女性で小顔・小鼻の方など鼻の通りが悪い場合、口からの検査に変更することがあります。
- B) 鼻出血を頻回に起こす方、血をサラサラにする薬を飲んでいる方、出血傾向のある方は、検査により鼻出血を起こす可能性があり、勧められません。
- C) 鼻からの細い内視鏡では部位により組織をとることが難しい時があり、口からの通常内視鏡による再検査が必要になることがあります。
- D) 組織をとった後出血した時、経鼻内視鏡では血を止めることができないため、通常内視鏡に切り替えることがあります。
- E) 検査中、鼻の違和感があります。
- F) 検査中や検査後に鼻出血を起こすことがあります。

3. 検査前の準備

- 検査前日は夜9時までには消化のよい夕食を済ませ、その後は水分のみにして下さい。
- 検査当日の検査前は飲んだり食べたりできませんが、検査予約時間の2時間前までは水か色のついていない液体(砂糖水など)はたくさん飲んで構いません。
- いつも飲んでいる薬を飲むかどうかについては、内視鏡予約を行う医師の指示に従って下さい。通常、毎日かかすことのできない血圧、心臓、精神科の薬などは当日検査前も飲みます。
- ボディスーツ、ガードル、腹巻きなど、おなかを締め付ける下着は検査直前にはずしていただきます。(胃に空気が入らず観察できなくなるため)。

4. 検査後の注意

- 鎮静薬を使用した場合、検査終了後1時間以上はベッドやリクライニングシートなどでお休みいただきます。したがって、検査終了後1時間以上は帰ることができないことをご了承下さい。
- 鎮静薬を使用した場合、目が覚めて意識がしっかりしても、再び眠くなる場合があります。検査当日の自動車・バイク・自転車等の運転は絶対に控えて下さい。同様に高所の作業、刃物を使用する作業等、危険な作業もお控え下さい。ご高齢の方は帰宅の際に、ご家族の付き添いをお願いします。
- 組織検査を受けられた方は、検査当日の刺激物摂取や脂っこい食事、飲酒を控え、激しい運動や入浴は避けて、シャワー程度にして下さい。
- 消化管の動きを抑えるための注射をされた方は、ものが二重に見える、眠気、めまい、ふらつきなどの症状が起こることがありますが、時間とともに軽減します。もし軽減しない場合はスタッフまでお尋ね下さい。

5. 偶発症

- 上部消化管内視鏡検査における偶発症の頻度は稀ではありますが4000人に1人で起こると報告されています。また、極めて稀ですが死亡は53万人に1人の割合で起こることが報告されています(日本消化器内視鏡学会)。これらは静脈瘤などの出血性疾患に対する止血処置や麻酔薬などの薬のアレルギーによって死亡に至ることが主な原因です。薬のアレルギーをお持ちの方は、必ず事前に申し出て下さい。
- 経鼻内視鏡に関しては鼻出血が主な偶発症で、軽微な出血の頻度ははっきり分かっていませんが、大きな出血は8700人に1人の割合で起こることが報告されています(日本消化器内視鏡学会)。
- 内視鏡時の鎮痛薬の使用は比較的 안전と考えられておりますが、鎮静薬による死亡は418万人に1人の割合で起こることが報告されています(日本消化器内視鏡学会)。当院でも細心の注意を払って行っておりますが、何かこの点に関するご質問があればお気軽にスタッフまでお尋ね下さい。
- その他の偶発症として、組織をとった後の出血、内視鏡操作による出血や消化管に穴があくなどがあります。検査中に出血がみられ、危険と判断した場合、止血処置や内視鏡的縫縮処置を行うことがあります。
- 万一、緊急事態が起きた場合は、最善の治療を行わせていただきます。この場合も保険診療となりますので、治療内容に応じて個人負担が生じます。

6. 組織・内視鏡画像の取り扱い

内視鏡検査で得られた内視鏡画像や組織を、今後の医学発展のため研究および教育に使わせていただく場合があります。いずれの場合も個人の秘密は厳重に守られます。またこれを拒否されましても医療上の不利益を被ることはありません。

以上の内容について _____ 様に説明いたしました。

年 月 日

説明医師 医療機関名: _____ { 医 院 } 署名: _____
{ クリニック }

連絡先 TEL: (_____) _____ ※予約元の医療機関名、連絡先もご記入ください。

内視鏡検査同意書

兵庫医科大学 梅田健康医学クリニック院長 殿

私は、担当医から消化管内視鏡検査に関して質問の機会を与えられた上で、上記の説明文書にあげられた事項について説明を受け、上部消化管内視鏡検査：経口 鎮静 経鼻 (の印を記して下さい。)の実施について同意しました。

年 月 日

患者本人署名(自筆) _____

親族又は代理人署名(自筆) _____

続柄: 配偶者・親権者・父母・兄弟姉妹・その他(_____)